

令和7年度「高P連集う会」 教育長祝辞

令和7年12月6日（土）
エスポワール愛媛文教会館

本日、令和7年度「高P連集う会」が開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

皆様方におかれましては、日頃から、県立学校の教育振興や青少年の健全育成に多大な御尽力を賜り、心から敬意と感謝の意を表します。

さて、少子・高齢化や生成A Iの台頭に象徴される技術革新等により、社会構造や雇用状況が大きく変化する中、子どもたちが、様々な変化に積極的に向き合い、多様な人々と協働して社会の課題を解決する力や、様々な情報を見極め、再構成するなどして新たな価値の創造につなげていく情報活用能力を育むことが重要であると考えています。

このため、県では、「ソーシャルチャレンジ for High School 事業」の一環として「えひめの魅力再発見・PR動画コンテスト」を開催し、高校生が、地域の魅力を発信するPR動画を作成することを通じて、愛媛で暮らすことや働くことの意義を再発見し、地域社会で主体的に活動できる人材の育成に取り組んでいるところです。

また、生徒のプログラミングスキルや学習意欲の更なる向上を図るため、「みらいの学びプログラミング教育推進事業」を実施し、各種コンテスト等への参加に向けた支援体制を拡充するとともに、教員向けセミナーの実施などにより、指導体制の強化を図り、愛媛の将来を担うデジタル人材の育成にも努めております。

どうか、皆様方には、こうした取組に御理解と御協力をいただきますとともに、今後とも、学校と地域との連携・協働を図りながら、未来を担う子どもたちの教育の推進にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

なお、来年４月から、自転車運転者を対象としたいいわゆる「青切符」制度が開始されます。違反行為の対象が多いことに加え、周知期間も短いことから、高校生でも青切符交付の多発が危惧されています。県教委としても、１人１台端末を活用した周知等に努めているところですが、ご家庭におきましても、交通マナーの遵守について、徹底をお願いします。

終わりに、愛媛県高等学校ＰＴＡ連合会のますますの御発展と、御参会の皆様方の御健勝、御活躍を祈念申し上げて、祝辞といたします。